



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

## 【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

4月号 (No.2)

令和7年

4月16日 (水)

### 入学おめでとうございます

4月9日(水)の午後、第57回入学式がご来賓の皆様、保護者の皆様、在校生に見守られ、とても温かい雰囲気で行われました。吹奏楽部の演奏には卒業式と同様に地域の方が加わっていただきました。ありがとうございました。

新入生代表の「誓いの言葉」は、岩本土波さんが行い、「これからの中学校生活を想像すると、夢と希望でいっぱいです。同時に不安な気持ちもありますが、先生方のご指導と先輩方の教えをもとに、佐伯中学校の生徒としての誇りをもち、勉強や部活動に励み、仲間とともに最後まで頑張ることを誓います。」と堂々と述べました。

先月までは、各小学校で6年生として下級生をリードしてきた新入生の皆さんですが、新しい中学校生活が始まりました。学校環境や生活スタイルも変わりますが、少しずつ中学校生活に慣れていきましょう。



### 4月8日の様子

次の写真のように、朝はクラス発表、就任式・始業式、そして最初の学活が行われました。新鮮な気持ちで一日を過ごしたと思います。早く新しい環境に慣れてください。3年生は受験を迎える年ですので、充実した日々を過ごしていきましょう。



## 新入生歓迎会

4月10日(木)の午後、新入生歓迎会が体育館で行われました。生徒会執行委員が中心となって、2年生と3年生が協力して全体を盛り上げてくれました。

オープニングでは、生徒会執行委員が出演する動画が流されました。編集も工夫され、先生たちも出演して、ミッションを成功させる使命を受けていました。

生徒会執行委員が伝統のカラーTシャツを着て、みそあじレンジャーとして中学校生活のルールを説明しました。リハーサルではセリフを覚えるのに苦労していましたが、本番では見事に演じていました。

続いて、バースデーサークルを作ろうという交流がありました。4月生まれと5月生まれが一つのグループとなって、誕生日順に並ぶだけのことですが、声を出してはいけないというルールでしたので、学年を超えた生徒同士がジェスチャーを交えながら順番を確認していきました。どのグループも制限時間以内に並び終わりましたが、自己紹介をしながら答え合わせをすると、どのグループも順番に並ぶことはできなかつたようです。意外と難しかったですね。自己紹介のあとは、グループごとに集合写真を撮りました。

次は、グループごとに輪になって、一人ずつ棒状に丸めた新聞紙を床に立てて片手で支えます。合図とともにその手を放して、自分の右側の人を立てていた新聞紙が倒れる前に掴むというゲームで、俊敏さが必要とされるものでした。先ほどのバースデーサークルを作ったチームで予選を行い、勝ち残った2名が代表者として本戦に出場し、優勝者を決めました。結構盛り上がっていました。

歓迎会の最後は、各委員長が委員会を紹介したり、各部長が部活動を紹介したりして、新入生を勧誘しました。



環境が変わって緊張の続く日々の中、ホッとしながら楽しめた時間でしたね。これからも生徒総会や生徒暮会などでも生徒会執行委員が活躍します。生徒の皆さんも協力して学校生活を充実させてください。

